

あさか子どもプラン（朝霞市次世代育成支援行動計画）平成22年度進ちょく状況

市では、子育て支援に関する今後の取り組みの方向を示すものとして、「あさか子どもプラン朝霞市次世代育成支援行動計画 後期計画」を策定し、あさか子どもたちがすこやかに安心して育てるよう、平成22年度からこの計画を推進しています。ここでは、平成22年度の進ちょく状況を公表します。

【施策の展開】 子ども・保護者・地域の3つの大切な視点を踏まえ、
「すべての子育て家庭を応援しよう」「子と親が自ら学び、育つ力をはぐくむことを応援しよう」
「子どもが安全に育つ、安心なまちにしよう」を基本目標として、プラン実現に向け推進しています。



【重点項目の取り組み】 プラン中の192事業のうち、12事業を重点項目としています。
 *重点項目とは、目標事業量を設定し、計画的に取り組んでいる事業です。

前期計画から継続する重点事業

1 子育て支援センター事業

現状： 8か所(継続)
成果： 公設(2か所)の運営および民設(6か所)への支援を行いました。

2 通常保育事業・保育園の建設

現状： 19園(分園含む)
定員 1,415人(継続)
成果： 平成23年4月開園の民設2園(定員105人)の建設にあたり、支援を行いました。

3 延長保育事業

現状： 全園で午前7時から午後7時までの延長保育および民営保育園6園(宮戸・仲町・大山・朝霞しらこぼと・滝の根・朝霞どろんこ)で、午後7時以降の特別延長保育を実施しました。(継続)
成果： 平成23年4月に開園の民設2園と延長保育の実施に向けて協議を行いました。

4 一時預かり事業

現状： 保育園4園(東朝霞・さくら・仲町・朝霞どろんこ：定員67人/日)で実施しました。(継続)
成果： 利用者数 4,373人

5 休日保育事業

現状： 仲町保育園(定員20人)で実施しました。(継続)
成果： 利用者数 64人

6 病後児保育事業

現状： 実施していません。
成果： 病後児保育事業を実施している戸田市を訪問し、事業の実情について調査しました。

7 ショートステイ事業

現状： 市内里親2家族と契約し、実施しました。(継続)
成果： 委託数 2家族、受入日数3日

8 トワイライトステイ事業

現状： 実施していません。
成果： 病後児保育や病児預かり事業と類似事業も多く、事業の実施体制の確保等の調整事項も多いため、調査研究を行いました。

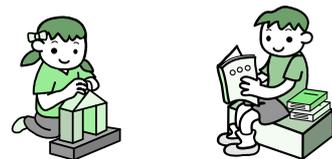
*トワイライトステイとは…保護者が仕事等のため平日の夜間または休日に一時的に子どもを預かること。

9 あさか子育てガイドブックの発行

現状： 発行(継続)
成果： 子育て支援団体との協働により、平成23年3月に改訂版(4,000部)を作成しました。

10 児童館の設置

現状： 5館(継続)
成果： 新たな児童館設置に向けて、近隣の小・中学校および高校の生徒を対象としたアンケート調査を実施しました。



後期計画で新たに重点事業として位置付けた事業

11 放課後児童クラブ事業

現状： 10クラブ・10室(定員1,086人)設置(継続)
成果： 国のガイドラインに基づき、1クラス定員70人以下にする小規模化を進め、10室を18室に細分化しました。また、岡放課後児童クラブの定員増を図るため、増設の準備を行いました。

12 家庭保育室補助事業

現状： 市内18施設(継続) 定員330人
成果： 新たに3施設を指定し、市内21施設に対する運営費の補助および保護者に対する保育料負担軽減費補助を行いました。

*重点項目以外の事業は、市ホームページで掲載します。

【ご意見を募集します】

市民の皆さんのニーズにあった計画の推進を図るため、あさか子どもプランに対するご意見を随時お寄せください。なお、進ちょく状況については、市ホームページ、子育て支援課、市政情報コーナーで公開します。

意見提出方法 / ご意見等を記入し、郵送、ファックス、メールで子育て支援課へ

提出先・ 閤 / 〒351-8501 朝霞市本町1-1-1 朝霞市役所子育て支援課子育て支援係あて
 ☎ 2642・2645 ☎ 463-2834 ☎ 467-0770

✉ kosodate_sien@city.asaka.saitama.jp

*いただいたご意見に対する個別の回答はいたしません。